

(4) 「新酒田物語」の構成

オリジナル・ストーリーである「KOEKI（交易と公益）のまち・酒田」を核としながら、具体的な観光施策を展開するために、酒田の「強み」である「歴史・伝統」や「食・食文化」、「自然景観」、「公益と豪商」をサブ・ストーリーとして設定する。

まず、酒田の歴史はまさに交易の歴史であり、街なかには交易に関連した歴史的資源が多数存在しており、これらの資源を有効に活用することが重要である。

また、酒田は、地域固有の食材の宝庫であり、北前船交易によってもたらされた京文化との融合により、独自に発展した食が魅力となっている。

さらには、鳥海山や飛島などの自然環境は酒田にとって重要な観光資源であり、公益の精神と結び付けることにより、より深い魅力を提供することが可能である。

最後に、これらの魅力を、酒田市民に根付いている公益の精神（おもてなし）を持って観光客に提供していくことが重要である。

以下に、オリジナル・ストーリーとサブ・ストーリーの関係図をまとめた。それぞれのテーマごとに具体的な施策を展開する。

